

2025年度 大学院 心理学研究科 博士前期課程
一般入学試験 1期 心理学専攻
専門科目 一般心理学コース

試験室への持ち込み：不可

【解答上の注意】 解答は別紙の解答用紙に記入すること。

問1. 以下の①から⑩までの問題に答えなさい。解答は解答用紙の解答欄に記入しなさい。

- ① 自我同一性の危機（crisis）の経験の有無、自己の生き方や価値観に対するしっかりとした関与（または傾倒：commitment）の有無の2つの観点から、自我同一性の形成状態を分類しようと試みた理論にマーシャ（Marcia, J. E.）のアイデンティティ・ステータス（自我同一性地位）理論がある。この理論で、危機を経験していないにも関わらず、自己への傾倒がなされている状態は何と呼ばれているか。
- ② 以下の鍵カッコ内の文は、心理学におけるある専門用語の定義である。「生得的には反応を生起させない中性刺激と、生得的に明確な反応を生起させる刺激を随伴提示し、中性刺激に対して新たな反応を獲得させる手続き」。この定義に対応する専門用語を答えなさい。
- ③ 仕事に関連するポジティブで充実した心理状態として、「仕事から活力を得ていきいきとしている」（活力）、「仕事に誇りとやりがいを感じている」（熱意）、「仕事に熱心に取り組んでいる」（没頭）の3つがそろった状態のことを何とよいか。
- ④ Freud, S. は、人間の心の世界を意識、前意識、無意識の三層からなると概念化した。このような考え方を何とよいか。
- ⑤ 観測された変数の背後にある要因を明らかにするための多変量解析の手法を何とよいか。
- ⑥ DSM-5 の診断名において、アタッチメント障害（愛着障害）は、反応性アタッチメント（愛着）障害と、_____障害の2つに分けられて区別されている。下線に入る言葉を答えなさい。
- ⑦ 未来のある時点や事象が起きたときに、行為の意図を想起する記憶を何とよいか。
- ⑧ 認知行動療法において、「自分自身の考えと現実とは同一ではない」ことに気づき、自分の考えへの固執から脱することを何とよいか。

2025 年度 大学院 心理学研究科 博士前期課程
一般入学試験 1 期 心理学専攻
専門科目 一般心理学コース

試験室への持ち込み：不可

- ⑨ 次の概念を表す用語を書きなさい。実践的知能の1つであり、人生に関する複雑な問題を解決する能力として、バルテス (Baltes, P.B.) らが提唱した概念。
- ⑩ WISC- Vにおいて、初めて設定された合成得点で、流動性知能を測るとされている主要指標名をアルファベット 3 文字で述べよ。

問 2. 以下の①から⑥までの問題から 2 問を選び、解答しなさい。解答用紙に横書きで解答すること。また番号記入欄に選択した問題番号を必ず記入すること。

- ① 心理学史において「要素主義」とはどのような考え方を指すのか、答えなさい。
- ② 脳梁離断症候群におけるエイリアンハンド症候群（他人の手症候群）について例を挙げながら説明しなさい。
- ③ 「社会情動的選択性理論」について詳しく説明しなさい。
- ④ 社会的スキーマについて、具体例を挙げながら説明しなさい。
- ⑤ 中心極限定理とは何か。「標本」という語を文中に使用しつつ説明しなさい。
- ⑥ 我が国における職場のメンタルヘルス対策について、「四つのケア」の内容を示して説明しなさい。